

JC NEWS

JAYCEE DREAM ~夢のチカラがまちの未来を創造する~

2018 vol.1



スローガン

JAYCEE DREAM

～夢のチカラがまちの未来を創造する～

基本方針

◇中期ビジョン「横須賀Innovation」の推進

◇自然と地域の力を引き出すための「まちが持続発展する仕組み」の構築

◇地域特性を活かしたまちづくり・ひとつづくりによる郷土愛の醸成

時代の変化に伴い、モノがあふれ生活は便利になっていく一方で、私は目に見えない本当に大切なモノが失われていく感覚を、このまちから強く感じるようになりました。すぐに何かが変わるわけではありません。しかし、何もしなければ絶対に変えることはできません。今を生きる私たちは、搖るぎない使命感と進取の精神で横須賀の未来を創造するべく、この大切なモノを過去から現在そして未来へと紡いでいかなければならぬのです。

横須賀青年会議所は現在、2012年に策定した中期ビジョン「横須賀Innovation」を軸に運動を展開しており、人々が物質的な幸福度ではなく本当に大切な価値観である“Happiness”を感じられる社会を目指しています。“ひと”が成長することで小さな革新が生み出され、やがてまち全体を動かす大きな革新へと繋がっていく過程で、自然と「笑顔があふれるまち」が構築されていくと確信しています。そのためにも、“ひと”

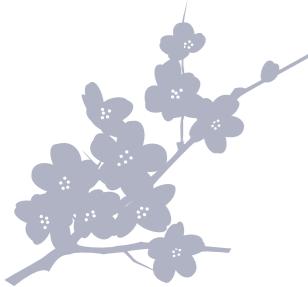
の意識変革を基軸としていることで、一過性ではなく、まちを持続発展させることで自然に地域の力を引き出すことが肝要です。中期ビジョンの中間点にあたる本年は、未来へ響く次なる一手として「まちが持続発展する仕組み」を構築し、年間を通じてこの仕組みを強く意識しながら各事業を推進してまいります。これまで中期ビジョンを推進してきた結果「ひとの意識変革」という考え方方が成熟してきた今だからこそ、あらためて他人との連携・協働を強く推進することで、人々の意識に共感・共鳴・共振を起こし、我々が目指している「笑顔があふれるまち」を創造するプロセスを具体的に導き出してまいります。

私は、心に使命を抱いて青年会議所に身を置いているからこそ、大きな“夢”を描いて変化を恐れず挑戦すべきだと考えております。我々青年が描いた“夢”的その先に、JCが理想とする「明るい豊かな社会」があると信じ、不变の志を持って邁進してまいります。

2018年新年のごあいさつ



**横須賀市長
上地 克明**



**横須賀商工会議所
会頭
平松 廣司**



あけましておめでとうございます。横須賀青年会議所の皆さんにおかれましては、健やかに新年を迎えること、お喜び申し上げます。

「横須賀を復活させる」、そして「横須賀を誰も一人にさせないまちにする」これらを掲げて市長に就任し、早半年となります。

横須賀は昔の賑わいが感じられず、横須賀を覆う閉塞感、停滞感を多くの市民の方が強く感じており、私はその声を聞いてまいりました。

そうした中、私はこの横須賀の閉塞感を打ち破り、このまちに再び活気と輝きを取り戻したいという思いから、「横須賀復活」に向けた3つの構想を描きました。

はじめに「海洋都市構想」は、本市の三方が海に囲まれ、都心からわずか1時間でマリンリジャーを楽しめ、豊かな自然も堪能できるというアドバンテージを活かしたまちづくりです。

次に「音楽・スポーツ・エンターテイメント都市構想」は、音楽やスポーツを中心としたエンターテイメントの力を使って、まず横須賀に住

んでいる人が楽しくなるようなまちの実現です。

最後に「谷戸再生構想」ですが、わかりやすく言えば「個性ある地域のコミュニティの再生」を目指すことです。

これらは「横須賀復活」を実現させるため、市民の皆さんと同じ方向に向かって進んでいくグランドデザインとなります。

そして、この横須賀復活の先にあるものが、「誰も一人にさせないまち」です。

今年から「よかった。ありがとう」を言葉で表現し、意識せざとも自然に感謝の言葉が飛び交うまちとなるような取り組みを始めたいと考えています。この一步により、協調と連帯の輪が広がり、「誰も一人にさせないまち」の実現に繋がっていくのではないかでしょうか。

そんな横須賀の実現に向けて、本年も市民の皆さんと手を携えて邁進してまいりますので、どうぞご理解とご協力を願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さんにとりまして、幸多い1年となることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

約6,000人のエントリーを得て、市民が誇れるイベントに成長し、交流人口の増加による地域経済への貢献も大と言えます。

さて、昨年10月に衆議院議員総選挙が実施され、2019年10月に予定される消費税増税分の使途変更並びに我が国の安全保障に係わる方針について国民の信を問い、経済政策を含め現政権が信任され新たなスタートを切りました。

昨年の日本経済は緩やかな景気回復基調にあるものの、地域経済を支える中小企業では慢性的な人手不足感と経営者の高齢化・後継者問題に加え消費者の節約志向の影響で景気回復の兆しを実感できない状況が続きました。

こうしたなか、横須賀青年会議所では中期ビジョン「横須賀Innovation」のもと、人の意識変革を軸に地域の力を融合し、笑顔あふれるまち実現に向けて、様々な活動を実践されました。

なかでも、横須賀青年会議所の代名詞ともいえる「よこすかシーサイドマラソン」では、

結びに、横須賀青年会議所のますますのご発展とメンバー皆様にとって希望にあふれた年となることを祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



**公益社団法人日本青年会議所
第67代会頭
池田 祥護**

明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

本年度、公益社団法人横須賀青年会議所が理事長泉谷翔君のもと、「JAYCEE DREAM ~夢のチカラがまちの未来を創造する~」のスローガンを合言葉に、明るい豊かな社会を実現するため、邁進されますことを心より期待申し上げます。

貴青年会議所がこれまで、第26代会頭 小沢一彦先輩をはじめとする多くの役員を本会に輩出され、日本の青年会議所運動を力強く牽引し、地域、ひいては国家の発展にご尽力されてこられましたことに、深く敬意を表します。

本会では、本年度、『「和」の精神性が導く 愛と希望溢れる国 日本の創造』を基本理念として掲げ、各地会員会議所と手を携え、運動を展開して参りま

す。愛と希望溢れる国 日本の創造は、地方創生無くしては実現しません。貴青年会議所におかれましては、地域の実状を的確に掴み、抽出した課題に正対し、地域の未来を切り開くリーダーとして、主体的な運動を展開されることを改めてご期待申し上げます。本会と致しましても、地方創生に向けた政策を推し進めて参りますので、深い理解のもと、引続きのご支援、ご協力を賜るとともに、大いにご活用いただければ幸いに存じます。

結びに、貴青年会議所のさらなるご発展、並びに、本年が先輩諸氏や現役会員の皆様にとって実り多き年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

人は、限りない可能性を秘めている
万物に感謝の心を以て、公に誠を尽くす
愛と希望溢れる国 日本を創造するために



**公益社団法人日本青年会議所
関東地区協議会
第64代会長
佐藤 平八郎**

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人横須賀青年会議所の皆様におかれましては日頃より公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会にご理解ご協力を頂戴していますこと心より感謝申し上げます。皆様が新しい年を健やかに迎えられましたことにお慶び申し上げます。

本年は泉谷翔理事長のもと、「JAYCEE DREAM ~夢のチカラがまちの未来を創造する~」のスローガンを掲げられ、中期ビジョン「横須賀Innovation」を軸に「笑顔あふれるまち」の創造に向けて歩んでいかれるとともに、貴青年会議所の“夢”の先にあります「明るい豊かな社会」を実現されますことをご期待申し上げます。

本年、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会は「礎となる人材とブランド化した地域により変革の原動力となる関東の創造」という基本方針のもと、

日本本会と各ブロック協議会を通じて158LOMとのパイプ役として運動を邁進して参ります。また、国家の礎となる気概と覚悟をもった我々が、主体的に行動する市民とともに、防災安全保障の確立と地域間の経済格差が緩和され、世界で活躍できるリーダーとなる人財で溢れ、国際社会と調和のとれた関東の実現が果たされ、愛と希望溢れる国 日本を創造することをお約束致します。

我々の行うすべての運動とその過程では、自己研鑽を積む多くの機会が必ずや存在しております。過去と他人を変える事は出来ないが、未来と自分は変える事ができるのです。そして、そんな自己の成長のみが、唯一他人への影響を与えることができるのです。

結びに貴青年会議所のさらなるご発展並びに先輩諸氏や現役会員の皆様にとって実り多き一年となります事を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。



**公益社団法人日本青年会議所
関東地区 神奈川ブロック協議会
第51代会長
田中 徳一郎**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。公益社団法人横須賀青年会議所の一年間の運動が此処に始動されました事、誠におめでとう御座います。神奈川ブロック協議会では『横溢に先駆けよう、未来（あす）なる次代へ！』をスローガンに2018年度の歩みを進めます。

青年会議所運動の始まりは復興運動が原点となります。戦災で荒廃した地域を振りかごに、逞しく生き抜く戦後復興を目的として産声が上がりました。以来、先達の弛まぬ運動が実を結び、今日に至る戦後復興期が現出されました。「奇跡の復興」と賞賛され、青年会議所運動が資した戦後日本の地域力が昇華した瞬間でありました。

時代は変遷し、高度経済の成長期が閉じた日本では地方創生の政策が進みます。首都圏の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を取り戻す事を目的とする施策です。今、国

力低下を招く人口減少社会や、人手不足が到来する社会構造を打破する地域力が試されています。

横須賀青年会議所に於かれましては、中期ビジョンとして策定された『横須賀Innovation』を軸に「人々が幸せを感じる社会=笑顔があふれるまち」を理想に掲げ、多くの価値観の追求が成されております。本年、泉谷翔理事長を筆頭に行政や市民の方々を巻き込みながら、確かな地域力が育まれる事に衷心より期待をしております。

結びとして神奈川ブロック協議会は、日本青年会議所本会と関東地区協議会と通じながら県内21青年会議所とのパイプ役として努めます。明るい豊かな社会を実現する為に、共に汗や努力を惜しまずに行動して参りましょう。横須賀青年会議所の皆様が地域から最も頼られる青年団体として飛躍される事を祈念して御挨拶を致します。

2018年度 会議・委員会



泉谷理事長の下、運動を展開する5つの会議・委員会のスローガンと意気込みを紹介します

政策推進会議



先駆け

政策推進会議では、まちが持続発展するための仕組みづくりについて検討し、提案していきます。横須賀をもっと盛り上げていく為に、お力添えを宜しくお願い致します。

総務・広報委員会



Stay upbeat

総務・広報委員会では、組織運営が円滑に進むように努めることを基本とし、公益社団法人横須賀青年会議所の運動をより多くの方に知っています。そして、より多くの方に共感していただけるように創意工夫し全力で取り組んでまいります。

横須賀ブランド確立委員会



安心放心

横須賀ブランド確立委員会では、地域特性を活かした基地交流をまちの文化として根付かせることで、自然と地域の力を引き出せるよう、郷土愛を醸成できる仕組みづくりを目指して事業に取り組んでまいります。

地域の未来創造委員会



幹場々

地域の未来創造委員会では、多くの地域の方々と交流を深め、地域の可能性を高めていきます。様々な事業を通じて、大人だけにとどまらず、幅広い世代の方々と横須賀の未来を創造してまいります。

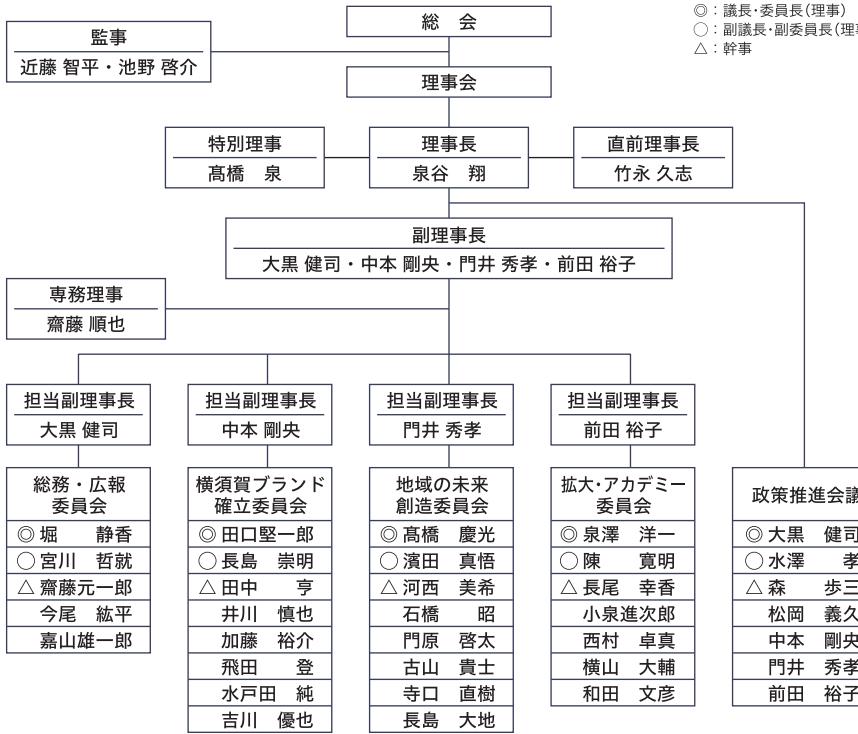
拡大・アカデミー委員会



未来への翼

拡大・アカデミー委員会では、スローガンを「未来への翼」と掲げ、主体変容の精神を醸成し、地域を牽引する光り輝くリーダーとなり、会員拡大目標の「25名」を達成するために邁進してまいります。

会議・委員会組織図



例会日程

		●：準例会
1月	10(水) 20(土)・21(日)	賀詞交歓会 [横須賀ブランド確立委員会] ●京都会議 [地域の未来創造委員会]
2月	16(金)	通常総会 [総務・広報委員会]
3月	23(金)	例会 [拡大・アカデミー委員会]
4月	19(木)	例会 [政策推進会議]
5月	20(日)	例会 [横須賀ブランド確立委員会]
6月	16(土)・17(日)	会員旅行会 [拡大・アカデミー委員会] 例会 [地域の未来創造委員会] ●サマーコンファレンス [横須賀ブランド確立委員会]
7月	16(月・祝) 21(月)	臨時総会 [総務・広報委員会] ●ブロック大会 [政策推進会議] 顧問を囲む会 [拡大・アカデミー委員会]
8月	20(月)	例会 [横須賀ブランド確立委員会] ●全国大会 [総務・広報委員会]
9月	9(日) 19(水)	第43回よこすかシーサイドマラソン [地域の未来創造委員会]
10月	1(月) 6(土)・7(日)	臨時総会 [総務・広報委員会] クリスマス・卒業式 [拡大・アカデミー委員会]
11月	25(日)	
12月	12(水) 19(水)	